

認定部門

多様な勤務形態導入部門

株式会社キャリア・マム



-クライフバランスフェスタ東京2012



WORK LIFE BALANCE FESTA TOKYO 2012



株式会社キャリア・マム

会社概要

会 社 名 株式会社キャリア・マム

代表者名 堤 香苗

創立 (創業) 2000年

所 在 地 多摩市愛宕4-6-23 第13東菱ビル2階

TEL / FAX | 042-389-0220 / 042-389-0230

従 業 員 数 15名

L http://www.c-mam.co.jp/



事業内容

主婦が活躍できる事業 ~SOHO支援~

自宅で能力を活かせる仕事や、自宅周辺でできる仕事 (テレワーク) を中心に、企業 のアウトソーシング業務を受けて、チームを作って仕事を行っています。場合によっ ては、職業紹介や派遣によって、他の企業への紹介を行うこともあります。

例) 店舗調査、フィールド調査、CAD、データ入力、翻訳、テープ起こし、WEB制 作、イラスト

主婦の視点が活かせる事業 ~調査・ブランディング~

キャリア・マムでは、主婦しか気づかない視点、主婦だからこその視点を活かして、主 に消費者に直接商品やサービスを提供する企業などのサポートをしています。

例) 主婦と消費行動研究所による商品企画や調査、ブレーンストーミングなど

誰もが参加できる ~ 就労支援・コミュニケーション支援~

キャリア・マムでは、主婦がほしい情報や、主婦同士が交流できる場所として、イン ターネット上のコミュニティサイトを運営しています。キャリア・マムサイトでは、様々 な情報や、会員特典などのサービスを提供しています。

また、実際に会員同士が集まる「おしゃべり会」や、「プチレッスン」、「仕事をしたい 人のためのセミナー などを全国で展開し、会員相互のコミュニケーションをはかっ ています。



認定部門 多様な勤務形態導入部門

🤎 目的・理念

女性の就労支援

~働く女性のライフスタイルに応じた、柔軟な勤務形態を実現~

いろいろな人がいて、それぞれの価値があり、ライフスタイルも人それぞれに違いま す。そのどれもを尊重し個性を大切にするとともに、様々な働き方を提供すること で、女性(主婦)の社会参加を促し、日々の生活と仕事とのバランスをとりながら、 自分らしい働き方の選択が出来ることを目的としています。

例えば、子育てや、介護などの様々な理由から、外勤正社員として従来の形で就労 することの困難な人たちに、勤務場所にとらわれないテレワーク (在宅就労スタイ ル) というワークスタイルや、時間を有効活用できるフレックスタイム等、様々なライ フスタイルに対応できる働き方を提供し、その人の希望する勤務形態(時間、場所) で、長く働き続けられるための職場環境の整備をしています。

また、女性たちが子育てをしながら働くことや、在宅で働くことで、地域活動にも 参加する時間を確保できるので、社会貢献に繋がる活動もすることが出来ます。当 社の役割は、女性たちの持っているキャリアや隠れた能力をいかすためのコーディ ネートをし、自分らしく働きながら、ワークライフバランスを自然と取り入れること ができる場を整えて、女性の就労を支援していくことと考えています。







取組内容

ライフスタイルに合わせた柔軟な勤務形態

- ・本人の希望によりライフスタイルに合わせた勤務場所と勤務時間数を選択するこ とが出来ます。
- ・配偶者の転勤や老親の介護等に直面しても、会社をやめることなく働くことが可 能です。

フレックスタイム制の導入

・学校行事や通院などの個人の都合によるワーク時間の変更にも柔軟に対応が可 能です。

在宅勤務の導入

・セキュリティを確保したプロジェクトマネジメントシステムを構築しました。これに より、システム内でのデータやフォルダの送受信、業務連絡、発注、納品等が可能 となり、プロジェクト運営管理が、在宅の勤務でも行えます。

インターネットを活用した業務管理システム(WEB会議、出勤管理シス テム等)

- ・インターネット上の、WEB会議システムを活用し、遠隔地でもオンラインの通信に よって会議への参加が可能です。
- ・グループウェアでは、勤務管理、諸届けの確認および承認等が可能です。

多様な働き方でも適正に評価できる人事評価体制の構築

・社会人基礎力を基本とした、より公正な人事評価制度を導入することで、社員を 適正に評価出来ます。







認定部門多様な勤務形態導入部門



♥ 実現のポイント

テレワーク勤務間での経費節約と労働時間の短縮

・電話、メール、ファックス等の通信ツールの利用はもちろん、インターネット通話 (スカイプ)、WEB会議システム、チャット、WEB掲示板、グループ契約での携帯 電話の貸与等も行い、テレワーク勤務間での経費節約も実現しつつ、総合的労働 時間の短縮も実施しています。

常勤の従業員に対してのフレックスタイム導入

・常勤の出勤型従業員に対してもフレックスタイムを導入しており、子育て中の母親 でも、子どもの学校行事や、通院などにうまく活用し、ライフスタイルにあわせた 柔軟な勤務を実現しています。

テレワークの正しい認知と確立

- ・社内外に向けて、テレワーク(在宅就労スタイル)への正しい認知、理解を目的と して、女性就労支援のための講演やセミナー等を、年に数回実施しています。就労 を希望する女性たちだけではなく、企業の方にも正しい理解をしてもらえるよう努 力しています。
- ・展示会への出展、新聞やテレビなどのマスコミ取材にも積極的に応じ、事業への 取組、ビジネスモデル、テレワークでのプロジェクトスタイルをメディアに掲載する ことで、企業の信頼性の確保や、テレワークの確立を目指しています。



従業員の意見

職場への効果

- ・それぞれの従業員が、環境や時間にとらわれることなく、能力・スキルを活かして 仕事ができていると思います。
- ・勤務形態が様々だからこそ、コミュニケーションをとることで、お互いをフォローす る体制が整っていると思います。

会社の姿勢や方針について評価できる点

- ・キャリア・マムは、出産や子育て、引越し等で生活環境が変わっても自分のスキル を活かして達成感や充実感をもって仕事をすることができる理想の職場だと感じ ています。
- ・「自分らしい働き方」ができるよう、従業員の声に耳を傾け、日々作業環境の改善 に取り組んでくれます。

生活や働き方への影響

- ・第4子を妊娠した際は、産休・育児休業を取得しました。妊娠中は何かと先につい て不安がありますが、空いた時間で業務の流れの確認ができる体制がとれていた ので、安心して出産できました。
- ・小さい子どもの突然の病気や怪我でも、フレックス制度や半休を利用して、自分 自身で仕事のカバーと調整ができるので、精神的にとても楽です。また、自分自身 の仕事をやり遂げることができるので充実感・達成感につながります。

職場での周知方法

・WEB会議システムによる定例会、ネットワーク上の伝言・回覧・掲示板等でタイム ラグなく、共有・周知されています。









